

平成 29 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	柳津児童館	所管課	子ども未来部子ども支援課
所在地	岐阜市柳津町丸野1丁目34番地		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成29年4月1日～平成34年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	18,313,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建のうち2階部分 ◇敷地面積:2,698.00㎡ ◇延床面積:681.55㎡ ◇施設内容:事務室、遊戯室兼大集会室、幼児室、図書室、創作活動室、駐車場 ※留守家庭児童会開設場所		

●利用状況

		H29上半期	H28下半期	H28上半期	H27下半期	H27上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	17,613	18,794	21,277	16,812	19,097
	移動児童館利用者数	839	1,403	480	986	907
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	16	25	16	21	17
	開館日数(単位:日)	149	144	150	145	149

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画通りに実施。 ②所長(本務)、常勤職員(児童厚生員)1人、非常勤職員(児童厚生員)2人。 ③おたより「わんぱくっこ」を小学校に配布、「幼児用予定表」を保健センター及び公民館に掲示、ホームページの活用。 ④利用者アンケート(幼児の保護者、小中学生)の実施。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施 ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①仕様書通りに実施。 ②毎日の清掃、就労促進事業清掃班による清掃、業者によるカーペット清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、適正室温の設定等、節電と節水を実施、工作には廃材を利用している。 ④破損した玩具については、「おもちゃ病院」の協力を得ている。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速・適切な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	①、②修繕を要する事態が生じた場合は迅速に対応する。大規模な修繕については、指定管理者(本部)及び市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	①、②、③マニュアルに沿って適切に実施 ②高齢者福祉センターと合同で避難訓練を2回実施。

●利用者評価

<p>利用者アンケートの実施状況</p>	<p>【幼児クラブアンケート】 1. 平成29年7月 子育て支援事業(幼児クラブ1歳児)に登録している母親にアンケート(無記名)を実施。 配布数 27人 回答者 27人(回収率100%) 2. 平成29年7月 子育て支援事業(幼児クラブ2歳児・3歳児)に登録している母親にアンケート(無記名)を実施。 配布数 38人 回答者数 38人(回収率100%) 【児童・生徒用アンケート】 平成29年8月 来館した児童・生徒にアンケート(無記名・学年と性別は記入)を実施。 回答者 41人(1年 2人、2年 2人、3年 5人、4年 13人、5年 11人、6年 6人、中学生 2人)(男子 32人、女子9人)</p>
<p>利用者アンケートの実施結果</p>	<p>【幼児クラブアンケート】 ○幼児クラブはいかがでしたか？ (1歳児) ・いろいろな遊びを教えてもらえ楽しかった、・子どもの成長が感じられて嬉しい、・顔見知りが増えて嬉しい、・家ではできないようなことが体験できた、・子どもたちが可愛くて癒された、・一人だけ走り回り、みんなと違うと心配したが、個性だと受け入れることができた 他 (2・3歳児) ・下の子の託児をしてもらえるので助かる、・先生方も優しく話しかけて下さり、とても楽しく過ごせた、・七夕など、季節を感じる内容があり嬉しかった、・毎回、びっくりするような子どもが喜ぶ内容で、ただただありがたい ・お腹が大きく、子どもを追いかけるのが大変でしたが、たくさんフォローしてもらえ嬉しかった、・待つことなどのしつけも教えていただけ、はじめができた 他 【児童・生徒用アンケート】 ○児童館に来る目的 遊ぶため 23人、楽しいから 11人、ひまだから 2人、・お母さんが働いているから 2人 他 ○児童館で好きな遊び、行事 ドッチボール 16人、卓球 7人、カロム 4人、マンカラ 3人 他 ○児童館でこれからやってみたい、やってほしい遊び・行事 特になし 40人 (やってほしい) バドミントン大会、将棋大会 ○児童館について何でも意見 (好きなどころ) ・楽しい、・おもちゃがいっぱいある、・涼しい、・広い、・無料、・お母さんがいないから自由に遊べる、・先生と一緒に遊んでくれる、・いつでも好きな時に来れる、・家でできない遊びができる、・水がおいしい (嫌などころ) ・たまに、いじめる人がいる</p>
<p>利用者からの要望・苦情と対処・改善</p>	<p>・要望⇒回答 ・お昼ごはんを食べる場所が毎日あるといい。⇒今の所、幼児クラブの日に限らせて頂いています。ちなみに、玄関横のベンチでは食べて頂けます。 ・手洗い場に踏み台があると嬉しい⇒事務室にありますので、必要な時はおっしゃってください。 ・電池がないおもちゃがある⇒申し訳ありません。点検はしておりますが、お気づきの時はお知らせ下さい。お願いします。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	①平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		②情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な情報提供・広報活動の実施	A	A	A
		区分評価			A	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	③既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	A	A	A
		④利用者ニーズ、苦情などの把握方法、対応方策及びサービスの質を確保するための体制	・利用者アンケートの実施 ・利用者ニーズ・苦情・クレームへの着実な対応・運営への反映	A	A	A
		⑤利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施 ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑥利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		⑦施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		区分評価			A	
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	⑧指定管理経費の妥当性	・収支計画の妥当性及び適正な予算執行	A	A	A
		⑨管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	⑩組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		⑪スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		⑫スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		⑬リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	
区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	⑭地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		⑮地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
		区分評価			S	

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

<p>今期の取組みに対する評価</p>	<p>○新事業として、「自主学習会」を実施した。小学生が自主的に宿題等を持ち寄り、図書室で勉強をした。上半期で37日、のべ92人の利用があった。 ○地域の和太鼓保存会の協力の下、親子で参加できる「和太鼓体験会」を5月に開催し、13人(うち大人5人)の参加があった。講座は夏休みも継続し、地域の夏祭りでも発表をし、成果を披露することができた。 ○当館の職員だけでなく、大勢の講師の先生やボランティアの方々の協力を得て、乳幼児親子を対象とした行事を、毎月約20回実施した。リトミック・体操・ヨガなどの申し込みが必要なもの、毎回定員を超える希望者があり、大変喜ばれた。 ○夏休みには、毎年恒例の「児童館えんにち・おばけやしき」を実施した。地域の大学生サークルと小学生ボランティアの活躍により、たくさんの参加者があり、大盛況に終わることができた。 ○NPO法人の協力により、「キッズフリーマーケット」を実施した。売る側と購入する側のお互いのやりとりで値段を決めたり、終了時間間際になると安くなる事を見越して、買うのを控えたりするなど、子ども同士の楽しい関わりの姿を見ることができた。 ○併設の高齢者福祉センターとの合同行事で、「七夕飾り作り」・「お茶会」を実施し、放課後児童クラブの小学生とお年寄りとのふれあいの時間が持てた。</p>
<p>前回までの意見を踏まえた取組み状況</p>	<p>○高齢者福祉センター、放課後児童クラブが併設されているメリットを活用した「お茶会」などの継続できる行事は引き続き実施した。学校の長期休暇の期間中に、小学生のフラダンスをお年寄りの方に披露するなどの新しい企画も考えて、老人と子どもたちがふれあえる機会を増やしていく。 ○これまで通り、幼児の保護者と小・中学生にアンケート調査を実施して、利用者の希望を把握した。可能な事項に関してはできるだけ応えていき、今後の児童館運営に役立てていく。 ○社会福祉事業団内の他の館での研修に参加をし、遊びのレシピを持ち寄ったり職員のスキルアップに努めている。また岐阜県児童館連絡協議会主催の研修会にも積極的に参加した。</p>
<p>今後の取組み</p>	<p>児童館を運営していく上で3本柱に重点をおいて、引き続き事業を展開していく。 ○児童の健全育成事業 ・児童館の特徴である、「意図的」ではなくても普段の遊びの中で異年齢の子と関わりが持てるという事を活かして、集団遊びの機会を増やすような行事を計画する。 ・一人で来ても、「児童館へ行けば、何か楽しいことがある」と子どもたちが思えるような場所になるよう目指していく。 ○子育て支援事業 ・乳幼児の利用が非常に多いので、現在実施している幼児クラブを中心に、リトミックや英語などバラエティーに富んだ行事を計画する。そのような機会を通して、子ども同士だけでなく、母親にとっても友達作りの場所となるような活動を実施していく。 ○地域組織活動事業 ・地域の各種団体が関わり行事に、メンバーとして要請される機会が多い。今後も、校区の小学校を初めとする団体と、連携を密にとりながら、お互いに協力しあっていく。</p>

●所管課の意見

<p>毎月のおたよりを小学校に配布、幼児用予定表を保健センターや公民館に掲示を行うほか、児童館及び岐阜市社会福祉事業団のホームページで事業の紹介するなどの広報活動を行った。 移動児童館について、上半期16回開催し、仕様書による目標数値の24回/年(平均2回/月)に向け順調に達成しており、下半期も引き続き行って頂きたい。 図書室を開放し、小学生が宿題を持ち寄って勉強を行う「自主学習会」を新規に実施し、37日、のべ92人の利用など、利用促進に努めた。 高齢者福祉センターと合築である特性を活かし、世代間交流として「七夕飾り作り」、「お茶会」などを実施、また小学生がフラダンスをお年寄りに披露するなど、両施設の利用者の交流を図る行事を継続して行った。 地域の和太鼓保存会と協力し、和太鼓講座を継続して開催したほか、大学生や小学生ボランティア、地域の諸団体が児童館の事業に積極的に協力を行っており、児童館の行事などイベントで活躍を行うなど、地域との連携・活性化に積極的に取り組んだ。 今期台風の接近が相次いだが、所管課との連絡調整による閉館・休館等の適切な対応と、利用者や学校への事前通知など自発的な安全対策により、利用者の安全を確保し、事故無く管理運営を行ったことを評価したい。 職員体制や運営状況については問題なく行われている。</p>
--

●指定管理者評価委員会の意見

<p>移動児童館について、今期16回と多数開催されており、児童館の無い地域の利用促進に努めていることを評価したい。 合築である特性を活かし、世代を超えて交流が深まる事業を行うことにより、地域の活性化にもつながると考えられるため、今後も継続、発展して頂きたい。 他の児童館で行っている父親向けの子育て支援事業は、父親の育児参加を積極的に促す取組みとして非常に有意義であると考えられることから、今後積極的に他の児童館でも取り入れて頂きたい。 管理運営は適正に行われており、良好と認められる。</p>
--